

令和7年度 第1学年 授業改善推進プラン

台東区立石浜小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・整った文字を書くことが難しいこと。 ・順序を考えながら話すことが難しいこと。 ・最後まで集中して聞くことが難しいこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の書き方や文字の形、点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、手本通りに文字を書く力。 ・身近なことや経験したことから、伝えるために必要な事柄を選ぶ力。 ・集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や筆記具の持ち方の手本を掲示し、適宜見直すように言葉かけを行う。 ・十字リーダー入りのマスを使用し、全体の文字の形に着目させたり、「上から下」「左から右」などの方向を示して書かせたりする。 ・「言いたいこと→理由」「まず、つぎに、さいごに」など、基本的な話型を掲示したり、話型を使って話したりする。 ・短い話を聞いて、大事なことがどこなのかを考えられるように繰り返し指導する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・数の合成、分解をすることが難しいこと。 ・順序や位置を正しく表すことが難しいこと。 ・文章問題を理解することが難しいこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの数をほかの数の和や差としてみる力。 ・個数や順番を正しく数えたり表したりする力。 ・計算の意味と方法について考察する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な具体物を数えさせたり、言葉とブロックと式を関連付けさせたりして、整数の意味を系統的に指導する。 ・数詞と数字と具体物の対応関係を繰り返し確認したり、数直線上で確認させたりして、整数の意味について理解を深めることができるようにする。 ・問題場面をブロックやおはじきなどで具体的に操作させたり、イメージしやすい絵に描かせたり、数量関係を図に表して全体像を捉えさせたりして、内容を理解しやすくする。
授業規律 (生活指導)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に気持ちを向けることが難しいこと。 ・時間を意識して行動することが難しいこと。 ・適切な言動を考えることが苦手であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の欲求や衝動を、状況に応じて調整する力。 ・見通しをもって行動する力。 ・正しい言葉遣いを用いて「時、状況、相手」に応じた言動をする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間を通して、学級活動を工夫した組み立てを行う。 ・次の予定を事前に確認させ、児童が主体的に行動できる場面を増やす。その後、行動できたことを価値付ける。 ・正しい言葉遣いを理解できるように、具体的な場面を示しながら指導する。